

ガスバリア性能評価

【水蒸気透過度測定原理】

試験片を取り付けるテストセルは調湿部(テストガス)と乾燥部(キャリアガス)で構成され、相対湿度の調整されたテストガス側に流れる水分子は試験片を透過してキャリアガス側に入り、透過した水分子濃度を赤外センサーで特定波長の赤外線吸収強度から測定。

【一般的な要求性能】

用途	水蒸気透過度 [g/(m ² ·day)]	酸素透過度 [cm ³ /(m ² ·24h·atm)]
食品用包装材	1	1
飲料用ボトル	-	10 ⁻²
プラスチック製LCD	10 ⁻¹	0.5
有機ELディスプレイ	< 10 ⁻⁶	< 10 ⁻³

水蒸気透過試験

JIS K7129-2 準拠



PERMATRAN W 3/31

0.1 ~ 1000 (g/m²·24h)
フィルム、シート
10 ~ 40°C Dry、35 ~ 90%RH

酸素ガス透過試験

JIS K7126-2 準拠



OXTRAN 2/21

0.05 ~ 2000 [cm³/(m²·24h·atm)]
フィルム、シート
10 ~ 40°C Dry、35 ~ 90%RH

- * 上記測定範囲は、試料サイズ等の測定条件で変わります。
- * 上記以外の条件もご相談賜ります。お問い合わせください。

お問合せ先 株式会社ロンビック 樹脂検査分析センター

〒510-0871 三重県四日市市川尻町1000番地

TEL: 059-345-7622

FAX: 059-345-7174

E-mail: jushibunseki@rhombic.co.jp

URL: <https://www.rhombic.co.jp/>

(62T401:1200)